

県内主要文化施設の催し紹介 （4月下旬～5月中旬）

●新潟県立図書館（新潟市中央区女池南3-1-2）

開館時間：火～金曜日 午前9時30分～午後7時
土・日・祝日 午前9時30分から午後5時

お問合せ：TEL 025-284-6001

催事名1 第4回 県の仕事に少し触れてみる講座

日々の生活に役立つ情報を、県の様々な分野のエキスパートに講演していただく講座です。

★テーマ 「親鸞と越後・佐渡における浄土真宗の展開」

日時：5月20日（火） 午後1時30分～2時30分（予定）

講師：新潟県立歴史博物館主任研究員 前嶋敏氏

会場及び定員：新潟県立図書館2階 大研修室 50名

聴講料：無料 ただし、事前の申込みが必要で（先着順）、申込みの受付は、4月中旬頃の開始予定です。決まり次第新潟県立図書館のホームページ等でお知らせします。

<http://www.pref-lib.niigata.niigata.jp/>

●新潟県立文書（ぶんしょ）館（県立図書館内）

開館時間：火～金曜日 午前9時30分～午後7時
土・日・祝日 午前9時30分～午後5時

お問合せ：TEL 025-284-6011

催事名 平成26年度 第1回文書館教養講座

内容：文書館所蔵資料などを使って、あまり知られていない新潟県の歴史について掘り起こすミニ講座の1回目です。今回は、「古地図が誘う越後の中世」と題して、文献資料が少なくわかりにくい越後の中世を、古地図をきっかけにひもといていきます。

日時：4月23日（水） 午後1時30分～2時30分

定員・申込み等：定員180名、聴講料は無料ですが事前の申し込みが必要で先着順となります。講座の前日までに電話又は来館にてお申

込み下さい。

●新潟県立万代島美術館（新潟市中央区万代島5-1 朱鷺メッセ内 万代島ビル5階）

開館時間：午前10時～午後6時（観覧券の販売は午後5時30分まで）

入館料：企画展、所蔵品展によって異なります。「企画展」と「所蔵品展」を入れ替えて開催しているため、「常設展」はありません。

お問合せ：TEL 025-290-6655

催事名1 企画展「梅佳代展 UMEKAYO」

内容：今、若手の中で最も熱く幅広い視線を浴びる写真家・梅佳代の、初期から最新作まで約600点による大規模な個展です。

期間：5月6日（火）まで

休館日：4月21日（月）

観覧料：一般800円、大学生・高校生600円、中学生以下無料

身体障害者手帳をお持ちの方、第1種身体障害者手帳をお持ちの方の付添者（移動支援者）及び車椅子利用の方の付添者（移動支援者）1人は無料

催事名2 梅佳代 アーティスト・トーク&サイン会

内容：梅佳代氏をお招きし、トーク&サイン会を開催します。

サイン会は、アーティスト・トーク開催当日、当館ミュージアムショップにて梅佳代氏写真集または本展カタログをご購入いただいた方が対象となります。

ゲスト：梅佳代氏

開催日時：4月26日（土）午後2時～（予定）

会場：アーティスト・トークは美術館展示室、サイン会は美術館ロビー

その他：申込みは不要ですが、観覧券が必要です。サイン会には事前にお渡しする整理券をお持ち下さい（先着50名様まで）。

催事名3 企画展「国立国際美術館コレクション 美術の冒険」

内容：西洋の近代美術を代表するセザンヌやピカソから奈良美智ら最新の日本の現代美術まで、国内外の近現代の美術の流れをわかりやすく紹介します。

期間：5月17日（土）～6月22日（日）まで

休館日：5月19日（月）、6月2日（月）、6月16日（月）

観覧料：催事名1と同じ

催事名4 ギャラリートーク「国立国際美術館のコレクションについて」

内容：「国立国際美術館コレクション 美術の冒険」開催に合わせ、
国立国際美術館副館長の島敦彦氏をお招きし、国立国際美術館のコレクションについてお話をさせていただきます。

講師：国立国際美術館副館長 島敦彦氏

開催日時：5月17日（土）午後2時～

会場：美術館展示室

その他：申込は不要ですが、観覧券が必要です。

催事名5 美術鑑賞講座「アジア・東欧の現代アート」

内容：「国立国際美術館コレクション 美術の冒険」にちなんだ美術鑑賞講座です。

講師 万代島美術館主任学芸員 高晟竣（こ そんじゅん）氏

開催日：5月31日（土）午後2時～

会場：NICO プラザ会議室（万代島ビル11F）

その他：申込不要、聴講無料

催事名6 美術鑑賞講座「ドイツの現代写真」

内容：「国立国際美術館コレクション 美術の冒険」にちなんだ美術鑑賞講座です。

講師：万代島美術館業務課長 桐原浩氏

開催日：6月14日（土）午後2時～

会場：美術館エントランスロビー

その他：聴講料無料、申込み不要

●新潟県立自然科学館（新潟市中央区女池南3丁目1番1号）

開館時間：午前10時～午後5時

入館料：大人550円、小・中学生100円

身体障害者手帳をお持ちの方、第1種身体障害者手帳をお持ちの方の付添者は1人が無料

入館料＋プラネタリウム観覧料：大人750円、小・中学生200円

身体障害者手帳をお持ちの方、第1種身体障害者手帳をお持ちの方の付添者は1人が無料

企画展観覧料：その都度定めます。

お問合せ：TEL 025-290-6655

「さわって・聞いて」楽しめる常設展示の一部のご紹介

場所：「自然の科学」の2階の展示物から

★宇宙からのメッセージ

隕石は、地球にいながらにして手に入れることのできる地球以外でできた物質です。ほとんどの隕石の年齢は、46億年、太陽系と同年代です。つまり、太陽系誕生のカギを握っているのです。ここでは、2種類の貴重な本物の隕石、イミラック隕石とオデッサ隕石にさわることができます。

★化石コーナー

地球の歴史のなかで絶滅してしまった生物は恐竜も含めてたくさんありますが、それらの生物たちの姿や生活の様子を化石から知ることができます。ここでは実際の本物の化石に触れて、過去の生物達の姿を感じてください。

★ブナの木や動物に触ろう

新潟県の奥三面地域をモデルとしたブナ林展示の一画に、ブナ林に生息する木の樹皮や動物の体にさわれるコーナーがあります。それぞれの特徴や違いを確認してみてください。

★ブナ林の野鳥たち

夏のブナ林のコーナーでは、シジュウカラやキビタキ、ヒガラ、クロジ、ゴジュウカラの鳴き声をきくことができます。

●新潟県立植物園（新潟市秋葉区金津186番地）

開館時間：午前9時30分～午後4時30分（入館は午後4時まで）

入館料：大人600円（65歳以上500円、ただし、証明できるものが
必要）、高校・大学生300円、小・中学生100円

身体障害者手帳をお持ちの方、第1種身体障害者手帳をお持ちの方
の付添者は1人が無料

お問合せ：TEL 0250-24-6465

催事名1 企画展示「にいがたの花展 シャクナゲ・ツツジ」

内容：植物園が誇る世界有数のシャクナゲやツツジのコレクションを
大公開します。

期間：5月25日（日）まで

会場：観賞温室第2室（要入館料）

催事名2 イベント「春の植物園まつり」

内容：植物園の裏側をご案内するバックヤードツアーや寄せ植え教室、植物素材を使った工作教室、園芸相談、物販（植物・食品）などが開催されます。また、植物園まつり開催の4日間限定で温室入館料がどなたでも無料になります。

期間：5月3日（土・祝）～5月6日（火、振休）

会場：屋外エントランス広場ほか

催事名3 企画展示「アジサイ展」

内容：およそ200品種の当園のアジサイのコレクションとともに、これまで目にする機会の少なかった新しい品種を紹介します。アジサイの多様さを感じながら、アジサイをとりまく動きを知ることができます。

期間：5月28日（水）～7月13日（日）

会場：観賞温室第2室（要入館料）

催事名4 イベント「にいつ花ふるフェスタ」

内容：ミニガーデンコンテスト、音楽ステージイベント、にいつ食の陣など。フェスタ当日限定で温室入館料がどなたでも100円になります（身体障害者手帳をお持ちの方、第1種身体障害者手帳をお持ちの方の付添者は1人が無料）。

期日：6月1日（日）

会場：屋外エントランス広場ほか

●新潟市立中央図書館（ほんぽーと）（新潟市中央区明石2-1-10）

開館時間：月～土 午前10時～午後8時

日・祝 午前10時～午後5時

お問合せ：TEL 025-246-7700

●新潟市美術館（新潟市中央区西大畑町5191-9）

開館時間：午前9時30分～午後6時

コレクション展観覧料：一般200円、高校・大学生150円、小・中学生100円

身体障害者手帳をご提示の方、第1種身体障害者手帳をご提示の方の付添者は1人が無料

企画展観覧料：その都度定めます。

お問合せ先：TEL 025-223-1622

●新潟市歴史博物館 みなとぴあ（新潟市中央区柳島町2-10）

開館時間：4月から9月は午前9時30分～午後6時

常設展観覧料：一般300円、高校・大学生200円、小・中学生100円

身体障害者手帳をお持ちの方、第1種身体障害者手帳をお持ちの方の付添者は1人が無料

企画展観覧料：その都度定めます。

お問合せ：TEL 025-225-6111

催事名1 開館10周年記念特別展「大新潟湊展」

内容：多くの船でにぎわった江戸から明治期の新潟湊をテーマとし、県内外に所在する新潟と深くかかわる資料を集め展示します。新潟湊の役割や特色を体系的に明らかにします。

期間：5月18日（日）まで

観覧料：一般600円、高校・大学生400円、小・中学生200円

身体障害者手帳をお持ちの方、第1種身体障害者手帳をお持ちの方の付添者は1人が無料

催事名2 大新潟湊展関連講演会「日本海海運と新潟湊」

内容：原直史氏（新潟大学教授）を講師に、江戸時代における日本海交易とその拠点となり多くの廻船でにぎわった新潟湊について講演します。

日時：5月11日（日）午後1時30分～3時

会場及び定員：本館2階セミナー室 80名

聴講料：資料代として100円

申込方法：講演会のタイトル名、氏名、電話番号、住所を明記のうえ、4月24日（木）までに（必着）、往復ハガキ又はメールでお申込みください。申込み多数の場合は抽選となります。

MAIL：museum@nchm.jp

●新潟市文化財「旧小澤家住宅」（新潟市中央区上大川前通 12番町 2733番地）

開館時間：午前9時30分～午後5時

入場料：一般（高校生以上）200円、小・中学生100円

身体障害者手帳をお持ちの方及びその方の付添者1人は無料
施設概要：日本海に行く北前船などの回船や川舟が集まって来る、みなとまち新潟。数々の商家が盛衰を繰り返したこの町で、小澤家は、米を扱い、回船を運航し、みなとに関わる会社を興して、経営を拡大してきました。

小澤家の商いの舞台であったこの屋敷からは、新潟の町家の特徴と、明治時代以降に成長した商家の歴史をうかがうことができます。

お問合せ：TEL 025-222-0300

催事名1 みなとぴあ開館10周年応援企画展 「大新潟湊」展

内容：里帰りした小澤家の引き札を展示紹介します。

期間：4月13日（日）まで

催事名2 企画展「端午の節句飾り」展

内容：端午の節句にあわせて、小澤家に伝わる節句飾りを展示します。

期間：4月19日（土）～5月11日（日）

●いくとぴあ食花（新潟市中央区清五郎地区）

開館時間：午前9時～午後5時

入場料：無料（一部の体験イベントは有料）

お問合せ：TEL 025-282-4181（新潟市食育・花育センター）

催事名 いくとぴあ食花 ゴールデンウィークスペシャル

内容：春の花や市の花・チューリップを楽しみ、「春のにいがた」を満喫していただくイベント。チューリップの花絵作りや食育・花育体験、アルパカ・ヒツジ・ヤギの野菜えさやり体験などのイベントがもりだくさん。飲食コーナーもあります。

なお、4月30日（水）～5月2日（金）は体験イベント・飲食コーナーの開催はありません。

期間：4月26日（土）～5月6日（火・振替休日）

●新潟市水族館 マリンピア日本海(新潟市中央区西船見町5932-445)

開館時間：通常は午前9時～午後5時

入館料：大人（高校生以上）1,500円、小人（小・中学生）600円、
幼児（4歳から）200円

身体障害者手帳をお持ちの方は、大人（高校生以上）500円、小人（小・中学生）200円、幼児（4歳から）66円

第1種身体障害者手帳をお持ちの方の付添者は1人が無料

お問合せ：TEL 025-222-7500

催事名1 イルカショー（通年開催）

内容：ダイナミックなジャンプが人気のイルカショー。毎回のショーで、2名のお客様に代表としてイルカの胸びれに触れていただき、ご感想をお願いしています。（確率が高い午後3時30分からのショーがチャンス！）

開始時間：

平日・土曜日は、午前11時、午後0時30分・2時・3時30分

日曜日・祝日は、午前10時30分・11時30分、午後1時・2時・3時30分

催事名2 日本海大水槽解説（通年開催）

内容：大水槽の展示生物について解説します。また、波を起こす仕組みや水質管理方法なども分かりやすく説明します。

開始時間：平日・土曜日は、正午、午後2時30分

日曜日・祝日は、午後2時30分

催事名3 マリンサファリ給餌解説（通年開催）

内容：給餌タイムでは、スタッフの解説とともに大きなトドを観覧席の間近で見ることができます。

開始時間：平日・土曜日は、午前10時30分、午後2時30分

日曜日・祝日は、午前11時、午後2時30分

※トドの習性などにより実施できないことがあります。

催事名4 ペンギン解説（通年開催）

内容：絶滅のおそれのある鳥類、フンボルトペンギンの生態や体のつくり、生息環境についてペンギン海岸ゾーンで解説します。

開始時間：午前11時30分、午後1時30分

●国営越後丘陵公園（長岡市宮本東方町字三ツ又1950番1）

開園時間：午前9時30分～午後6時（4月は午後5時まで）

入園料：大人（15歳以上）410円、こども（小・中学生）80円、シルバー（65歳以上）210円

身体障害者手帳をお持ちの方及びその方の付添者1人は無料

お問合せ：TEL 0258-47-8001

催事名1 チューリップまつり

内容：140品種19万本のチューリップが咲き誇ります。期間中の土日祝にはクラフト教室など楽しいイベントを開催します。

期間：4月26日（土）～5月11日（日）

催事名2 第7回国営越後丘陵公園リレーマラソン

内容：1チーム4人以上10人以内で、42.195kmをタスキリレーしてチームで完走するリレーマラソンです。独力で1周2キロを完走できる方なら参加できます。目が不自由な方でも、伴走者がいれば参加できます。なおコースの一部が芝生の為、車椅子での参加はご遠慮下さい。

日時：5月25日（日） 午前10時スタート

参加料：一人につき、大人3,100円、中学生以下1,500円（入園料・保険料含む、駐車料別）

参加定員：先着300チーム

申込締切日：5月9日（金）迄に所定の申込用紙で大会事務局へお申込み下さい。ホームページからのお申込みの場合は、4月30日（水）が締切です。申込受け用のホームページは次のとおりです。

<http://www.sportsentry.ne.jp/event/t/41236>

大会事務局（照会・申込書送付先）：

〒810-0004 福岡市中央区渡辺通5-23-2-311 フィールドブレイン内

リレーマラソン協会西日本支部・越後丘陵公園大会事務局

TEL フリーダイヤル 0120-846-598

大会ホームページ：<http://www.fieldbrain.com>

催事名3 香りのばらまつり

内容：香りにこだわった世界でも珍しい「香りのばら園」で629品種2,225株のばらをお楽しみください。ばらまつり期間中の土日には、ガーデンツアーや講演会、栽培講習会、クラフト教室などのばらにまつわる様々なイベントが行われます。

期間：5月31日（土）～6月22日（日）

●新潟県立近代美術館（長岡市千秋3丁目278-14）

開館時間：午前9時～午後5時（チケット販売は午後4時30分まで）

コレクション展観覧料：一般430円、大学生・高校生200円、中学生以下無料

身体障害者手帳をお持ちの方、第1種身体障害者手帳をお持ちの方の付添者は1人が無料

企画展観覧料：その都度定めます。企画展チケットでコレクション展もご観覧いただけます。

お問合せ：TEL 0258-28-4111

催事名1 企画展 生誕120年 宮芳平展 野の花として生きる。

内容：歌人・宮柊二（みや しゅうじ）の叔父であり、堀之内（現新潟県魚沼市）に生まれ、旧制柏崎中学で学び育った洋画家・宮芳平の生誕120年を記念しての展覧会。森鷗外の小説『天寵（てんちょう）』のモデルでもある宮芳平の生涯にわたる作品を展示します。

期間：4月26日（土）～6月1日（日）

観覧料：一般900円、大学生・高校生700円、中学生以下無料

催事名2 2014年度コレクション展・第1期

内容：近代美術館所蔵品の中から、様々なテーマに沿って展示します。

期間：4月17日（木）～6月22日（日）

★テーマ1 近代美術館の名品（展示室1）

美術史上重要な作品、人気の高い作品を選びすぐって展示します。

★テーマ2 素描の妙／花（展示室2）

素描作品を中心に紹介します。花を描いた作品も展示します。

★テーマ3 100年前、大正という時代があった（展示室3）

企画展「生誕120年 宮芳平展」に関連し、大正期に生まれた洋画・版画・彫刻の名品を展示します。

催事名3 美術鑑賞講座

内容：洋画家・宮芳平の生涯と作品を概観します。

日時：5月10日（土） 午後2時～

会場及び定員：講堂 約165席（事前申込み不要、先着順）

聴講料：無料

催事名4 映画鑑賞会

題名：森鷗外（1999年・日本 30分）

「宮芳平展」関連企画です。森鷗外の短編小説「天寵」の主人公

のモデルは宮芳平です。鷗外の多岐にわたる作品と独自の世界を映像で読み解きます。

日時：5月24日（土） 2回上映

1回目 午後2時～2時30分

2回目 午後3時～3時30分

会場及び定員：講堂 約165席（先着順、事前申込み不要）

●新潟県立歴史博物館（長岡市関原町1丁目字権現堂2247番2）

開館時間：午前9時30分～午後5時（チケットの販売は午後4時30分まで）

常設展示観覧料：一般510円、高校・大学生200円

身体障害者手帳をお持ちの方、第1種身体障害者手帳をお持ちの方の付添者は1人が無料

企画展観覧料：その都度定めます。

お問合せ：TEL 0258-47-6130

催事名1 特別展「親鸞となむの大地—越後と佐渡の精神的風土—」

内容：1207年に越後に配流された親鸞。その教えは、新潟の歴史や精神文化に大きな影響を与えました。美田が広がる現在の平野部の姿には、真宗門徒が氾濫する河川や雪と戦い続けた歴史があり、その精神は県民性に色濃く残っています。親鸞聖人750回御遠忌を迎え、本展覧会ではゆかりの品々をとおして、越後・佐渡の人々を支えた精神の源泉に迫ります

開催期間：4月26日（土）～6月8日（日）

観覧料：大人1,200円、高校・大学生800円、小・中学生以下無料

身体障害者手帳をお持ちの方、第1種身体障害者手帳をお持ちの方の付添者は1人が無料

催事名2 特別展関連記念講演会

講演会名、開催日時及び講師：

★講演会1 親鸞と恵信尼からみた中世の越後

日時：5月4日（日・祝） 午後1時30分～3時

講師：高橋一樹氏（武蔵大学人文学部教授）

★講演会2 恵信尼文書を読みなおす

日時：5月18日（日） 午後1時30分～3時

講師：西口順子氏（相愛大学名誉教授）

★講演会3 新潟の真宗民俗—葬送・墓・寺檀—

日時：6月1日（日） 午後1時30分～3時

講師：蒲池勢至（がめいけ せいし）氏（真宗大谷派長善寺住職、
同朋大学仏教文化研究所客員所員）

会場及び定員：講堂 150名

聴講料：無料、ただし申込みが必要です。

申込方法：電話、はがき、ファックス又はメールで、講演会名、お名前、住所、電話番号を明記し、お申し込みください。

申込先：新潟県立歴史博物館 経営企画課

〒940-2035 長岡市関原町1丁目字権現堂2247番2

TEL：0258-47-6135 FAX：0258-47-6136

E-MAIL koryu@nbz.or.jp

催事名3 国際博物館の日記念講座「博物館か、博情館か？一次資料、二次資料とは何か？」

内容：国立民族学博物館初代館長の梅棹忠夫は、博物館とはただモノ（資料）を見せるのではなく、モノの情報を伝える機関として「博情報館」、または「博情館」という考え方を示しました。そのためには、博物館資料に存在する情報とは何かを考える必要があります。博物館資料の情報とは何か？一次資料とは？二次資料とは？・・・それを考えます。国際博物館の日（5月18日）記念の講座です。

開催日時：5月17日（土）午後1時30分～3時

会場及び定員：研修室 50名

観覧料：聴講料無料

申込方法：催事名2と同じ

催事名4 講座「採集狩猟民の知識」

内容：旧石器時代や縄文時代の農耕以前の暮らしをおくった人々にはどのような知識が必要だったのか、またその知識はどのように次の世代に伝えられたのか、現代の採集狩猟民から考えてみます。

日時：6月7日（土）午後1時30分～3時

会場及び定員：研修室 50名

聴講料：無料

申込方法：催事名2とおなじ

●長岡市立中央図書館（長岡市学校町1丁目2番2号）

開館時間：午前9時30分～午後7時

お問合せ：TEL 0258-32-0658

催事名 映画会

開催日時と題名：

★4月19日（土）午後2時～4時5分

「劇団四季 ハムレット」 2008年 日本

★5月14日（水）午後2時～3時20分

「炭鉱（ヤマ）に生きる」 2004年 日本

★5月25日（日）午後2時～3時45分

「アルジャーノンに花束を」 2006年 フランス・スイス

★6月13日（金）午後2時～4時15分

「一命」 2011年 日本

会場及び定員等：2階講堂 先着180名 直接会場へお越しください。

開場時間は何れも午後1時30分です。

鑑賞料：無料

●長岡市寺泊水族博物館（長岡市寺泊花立9353-158）

開館時間：午前9時～午後5時

入館料：一般700円、中学生450円、小学生350円、幼児（3歳以上）150円

身体障害者手帳をお持ちの方は、一般350円、中学生225円、小学生175円、幼児（3歳以上）100円

第1種身体障害者手帳をお持ちの方の付添者は1人が無料

お問合せ：TEL 0258-75-4936

通年催事1 マリンガールによる餌付けショー

内容：マリンガールが水槽の中で魚たちに直接エサを食べさせます。

魚たちの餌の食べっぷりにビックリします。

時間：午前は10時15分、11時30分

午後は1時30分、3時

通年催事2 テッポウウオの餌取り射撃ショー

内容：水を飛ばして水上の餌を落として食べるテッポウウオ、その素晴らしい命中率は驚きです。

時間：午前10時・11時、午後1時・2時・3時15分

●上越市立高田図書館（上越市本城町8-30）

開館時間：

10月～5月 午前10時～午後7時（土・日・祝日は午後6時まで）

6月～9月 午前10時～午後8時（土・日・祝日は午後6時まで）

お問合せ：TEL025-523-2603

●上越市立水族博物館（上越市西本町4丁目19番27号）

開館時間：午前9時～午後5時

入館料：一般（高校生以上）900円、小・中学生400円、幼児（3歳以上）200円

身体障害者手帳をお持ちの方は、一般（高校生以上）450円、小・中学生200円、幼児（3歳以上）100円

障害の程度が1級から3級の身体障害者手帳をお持ちの方の付添者1人は障害のある方と同額

お問合せ：TEL 025-543-2449

通年催事 光と音の演出

内容：一番大きな水槽・マリンジャンボでは、約40種2,000匹の海水魚が優雅に泳いでいます。その水槽では、まばゆい光と綺麗な音色で魚たちが海の中を泳いでいる様子を演出しています。

時間：午前10時45分・11時45分

午後0時45分・1時45分・3時・3時45分

通年展示 ビーチランド観察

内容：ビーチランドでは、磯や岩礁などにすむメジナ、イソギンチャク、ヒトデなどいろいろな生きものが観察できます。これらの生きものを実際に手に取り、直接感じるすることができます。また、水の中でそれぞれのすんでいる場所の違い、動きの違いなどを観察することができます。

春の企画展「サンゴ礁にすむ海の花」

内容：熱帯のサンゴ礁には、多くの色鮮やかな海の生きものたちが生息しています。それらの、本物にも負けない色とりどりの生きものたちを、生体中心に解説パネル、写真と合わせ展示・紹介します。

期間：4月19日（土）～5月25日（日）